

# 2012年秋季大会



会期：10月3日(水)～5日(金)

会場：大阪国際会議場<グランキューブ大阪>(大阪市)

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 学術講演会            | <input type="checkbox"/> 産学ポスターセッション          |
| <input type="checkbox"/> Technical Review | <input type="checkbox"/> 学生フォーミュラ車両展示         |
| <input type="checkbox"/> 市民公開特別講演         | <input type="checkbox"/> 秋季大会パーティ<br>(技術者交流会) |



公益社団法人自動車技術会

## 市民公開特別講演 (無料 参加登録不要)

2012年10月4日(木) 16:15～17:15 10F 会議室1003

### 「芸術のための科学技術

～仁和寺文化財からタイタニック設計図面までの超高精細デジタル化技術～

講師：井手 亜里氏 (京都大学)

■ 京都大学工学研究科機械理工学専攻先端イメージング研究室は分析的イメージング技術を用いて、日本と世界の文化遺産の記録・分析・活用に取り組んでいる。数千年前のエジプト文化財、仁和寺、高野山をはじめとする日本の社寺、近代博物館、美術館の国宝級文化財を超高精細にデジタル化してきた。本講演会では、古代エジプト文化財、キリスト教文化、イスラム教文化、中国・日本の仏教美術から、大英帝国の技術を結集して制作されたタイタニック号の設計図面、日本現代建築の父と言われるジョサイア・コンドルの重要文化財建築図面のデジタル化プロジェクトを紹介し、実例を挙げて高精細画像のデモを行う。

企画：自動車技術会 関西支部

司会：菊田 広氏(関西支部長)

資料：当日会場配布

